

<学校教育目標>学ぶ楽しさ 遊ぶ楽しさ つながる楽しさ

<本校の目指す子ども像> 自分大好き・友だち大好き・学校大好き

◆主体的に学習に取り組み、よく考える子◆認め合い、励まし合って仲良くする子◆運動に親しみ、健康で安全な生活を営む子

学校だより

9月号

令和6年(2024年)9月2日

豊中市立豊島小学校

不安定な台風に振り回された一週間



8月23日から台風の心配をしていましたが、ゆっくり進む台風で予定が立たず、子どもたちも不安な1週間をすごしたかもしれません。しかし、日本全体ではこの台風の影響は大きく、たくさんの人々の生活に影響を与えました。台風シーズンはこれからです。いつ台風がきても対応できるように、それぞれのお家で準備は必要かもしれませんね。

9月1日は、防災の日でした。給食でも防災メニューがでます。冷たい食事はおいしくないと思います。2011年夏の電力が切迫する危機が予想され、計画停電により給食が簡単なものになったこともありました。常温のオレンジゼリーを食べた記憶があります。1993年～1994年「平成の米騒動」では、タイ米が食卓に並び、子どもたちがおいしくない、たくさん残した記憶もあります。何か災害や電力不足、交通機関が不通になると通常の給食が出せないことがあります。温かくおいしいご飯を食べることのできる幸せを考えていきたいです。お腹がいっぱいなのに食べる必要はありませんが、高学年では、たくさん給食が残っています。元気でおいしく食べられる子どもたちは、おかわりもしてください。でも、牛乳などは一人1本が望ましいと聞いたことがあります。食べすぎもよくないので、自分で調整して食べてほしいです。



学校安全にご協力をお願いします

学校が始まると、集団生活が中心のため、様々な友だちとトラブルになることがあります。その際に、その時の怒りの気持ちが収まらず、学校を飛び出る事案等も他校でも起こっています。どの児童にも起こりうることだと考えています。児童の安全確保のためにも、児童が安全に登下校し、お家へ帰ることができるように学校と各ご家庭等で、さらに連携をとっていきたいと考えます。

○登下校は、たくさんの地域の方々が見守って下さる8:00～8:20に登校する

○8時25分には、予鈴が鳴り、30分から朝の時間が始まる

○遅れて登校する場合は、基本的には保護者の方の付き添いが必要

○お家の用事で早退する場合は、保護者の方のお迎えが必要

※子どもだけで下校させることはできません

なお、下校につきましては、クラスにより時間差がありますが、できるだけ同じ時間帯に下校を促しています。お友だちのお家に立ち寄らずに、まっすぐに帰るようにも指導しています。

・保護者の方が入校される場合は、保護者証「てしまカード」を着用する

・入校後は門を確実に閉める

等、ご協力を重ねてお願いいたします。



ネット利用の動向とリスク（研修を受講して）第2弾

今の子どもたちは、インターネットの世界で生きています。これからネットやAIが発達すると子どもたちの学習内容も変化が訪れるかもしれません。学校のiPadにも正式に新しいソフト「ドリルパーク ミライシード」が導入されました。一人ひとりの学習に応じた問題を出題することができます。誤答であれば、一段階前の問題が出題され、習熟したのちに最初の問題が出題されるようになっています。

iPadを効果的に活用し、ゲームなどをせずに、学習に活用するようにしてほしいと思います。

夏季研修時に衝撃だった話は、今の子どもたちは2歳からネットの社会にのめり込んでいるという話でした。2歳ぐらいの子どもたちをレストランや病院などで静かにさせるために動画を見させていることが脳に悪影響を与えているそうです。学校でもiPadでゲームをしていたらとても静かです。集中しています。しかし低学年は、授業を席に座って聞くことができにくくなってきています。公共施設等で静かに待つことは親としてありがたいですが、何も無く静かにすることはつまらなく、がまんができないのだと思います。子育ての難しさや、時代の変化（子どもたちを地域や祖父母とともに育てる時代ではなくなってきた）が大きく影響しているようにも感じます。

今、我々にできることは、ネットの世界の危うさと相手が見えなくても相手がいることを理解しつつ子どもたちが危険な目に合わないようにしていきたいと感じています。



アプリには、それぞれ年齢制限があります。ダウンロードすると、すぐに今までの職場の職員からメッセージが届きました。その速さに、恐怖を感じた記憶があります。

A:全年齢対象	B:12才以上対象	C:15才以上対象	D:17才以上対象	Z:18才以上のみ対象
制限レベル「小学生」	遊べる			遊べない

校則は、どこまで必要？

夏休みが終わり、児童の服装や装飾品、髪の色や髪型など、気になることが増えてきています。小学校に校則はありませんが、不必要なものは、持ってこない、動きやすい服装で汚れても支障がないものなど、お願いしている部分はあります。どこまで、学校で保護者の皆さんや児童にお願いしようか検討中です。決まりましたらご協力をお願いします。